

科目名	育成支援看護学演習 (Seminar of Developmental Child Health Care)			科目コード	M208
選択区分	選択	履修時期	1通	単位数(時間)	2単位(60時間)
担当教員	豊田 ゆかり・枝川 千鶴子・中越 利佳・仲渡 江美			関連DP	
授業概要	小児・母性・家族に関する研究文献クリティークを通し、研究動向・方法論を理解し、看護研究を進めるための実践的能力を身につけるために必要な方法を教授する。				
授業目標	育成支援看護学(子供・母親)における現代の課題と対策について、先行研究及び理論についての文献検討や調査、フィールドワークを通して、研究のテーマや方法論を身につける。				

授業内容とスケジュール

回	項目	内 容	担当者
1	ガイダンス	学習ガイダンス	豊田ゆかり 枝川千鶴子 中越利佳 仲渡江美
2	母子領域における現代の課題	子供の育ちや母性意識に関連する現代の課題と対策	
3・4	文献検索	育成支援看護学(子供・母親)に関連する現代の課題と対策 ー文献データベースを使ってー	
5	文献クリティーク1	文献クリティーク1 ーストレスモデルを用いたに家族看護研究論文ー	
6	文献クリティーク2	研究論文クリティーク2 ー思春期のセクシャリティに関する研究論文ー	
7	文献クリティーク3	研究論文クリティーク3 ーNICUにおける看護文献ー	
8	文献クリティーク4	研究論文クリティーク4 ー小児在宅ケアにおける看護文献ー	
9・10	文献クリティーク5	研究論文クリティーク5 ー育成支援看護学研究(子供・母親)のテーマと研究デザインー	
11・12	文献クリティーク6	研究論文クリティーク6 ー育成支援看護学領域(子供・母親)の研究方法の特徴と課題ー	
13~15	フィールドワーク計画	育成支援看護学(子供・母親)に関する課題を設定し、調査・フィールドワークの計画	
16~20	フィールドワーク実施	フィールドワークの実施 ーデータ収集ー	
21~26	フィールドワーク分析	フィールドワークの分析・整理	
27・28	フィールドワーク報告会	課題に関する調査・フィールドワーク報告会	
29・30	まとめ	育成支援看護学研究における課題と意義の明確化	
成績評価方法	プレゼンテーション(30%)、課題に対するレポート内容(70%)をもとに総合的に評価する。		
必携あるいは参考図書・文献	参考図書・文献 ①野川道子：看護実践に活かす中範囲理論、メヂカルフレンド社、②萱間 真美：リカバリー・退院支援・地域連携のための ストレングスモデル実践活用術、医学書院(豊田・枝川) ③「JournalofPediatricNursing」「小児看護」「小児保健研究」「日本小児看護学会誌」「思春期学」「日本母性看護学会誌」等の専門雑誌(豊田・枝川・中越) ・「Child Development」「Developmental Psychology」等の海外の学術雑誌、「発達心理学研究」		
授業時間外の学習について	授業時間時に担当教員から説明する。		
関連科目	205 育成支援看護学特論Ⅰ 206 育成支援看護学特論Ⅱ 207 育成支援看護学特論Ⅲ 203 看護理論研究方法論 204 理論と看護実践論 223 研究		
備考	育成支援看護学特論Ⅰ・Ⅱもしくは育成支援看護学特論Ⅰ・Ⅲの履修を前提とする。		